

Mizuho Daily Market Report

2023/3/28

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	130.94	131.57	+0.84	+0.25
EUR	1.0751	1.0798	+0.0038	+0.0077
AUD	0.6640	0.6651	+0.0006	▲0.0067
SGD	1.3337	1.3313	▲0.0009	▲0.0058
CNY	6.8857	6.8820	+0.0147	+0.0050
MYR	4.4302	4.4190	▲0.0105	▲0.0668
THB	34.40	34.45	+0.30	+0.33
IDR	15173	15160	+5	▲200
PHP	54.30	54.29	▲0.05	▲0.38
INR	82.41	82.37	▲0.11	▲0.27

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.530%	+15.4 bp	+4.5 bp
日本(10年)	0.320%	+0.4 bp	+7.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.227%	+9.8 bp	+10.2 bp
オーストラリア(5年)	2.925%	▲4.0 bp	▲3.2 bp
シンガポール(5年)	2.817%	+4.8 bp	▲0.2 bp
中国(5年)	2.677%	▲0.6 bp	+2.9 bp
マレーシア(5年)	3.479%	▲1.6 bp	▲3.7 bp
タイ(5年)	1.905%	+0.0 bp	▲8.7 bp
インドネシア(5年)	6.387%	▲2.1 bp	▲10.4 bp
フィリピン(5年)	5.887%	▲3.6 bp	+3.6 bp
インド(5年)	7.161%	+1.4 bp	▲2.9 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	32,432.08	+0.6%	+0.6%
N225(日本)	27,476.87	+0.3%	+2.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,164.62	+0.8%	+1.1%
ASX(オーストラリア)	4,071.07	+0.8%	+0.8%
FTSTI(シンガポール)	3,239.03	+0.8%	+3.2%
SSEC(中国)	3,251.40	▲0.4%	+0.5%
KLSE(マレーシア)	1,396.60	▲0.2%	▲0.4%
SETI(タイ)	1,593.37	+0.1%	+2.4%
JKSE(インドネシア)	6,708.933	▲0.8%	+1.5%
PSE(フィリピン)	6,595.03	▲0.1%	+2.2%
SENSEX(インド)	57,653.86	+0.2%	+0.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	262.33	+1.5%	+2.8%
金	1,956.67	▲1.1%	▲1.1%
原油(WTI)	72.81	+5.1%	+7.6%
銅	8,951.25	+0.4%	+2.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	130.30	—	132.20
EUR/USD	1.0730	—	1.0880
AUD/USD	0.6640	—	0.6750
USD/SGD	1.3260	—	1.3360
USD/CNY	6.8600	—	6.8980
USD/MYR	4.4100	—	4.4380
USD/THB	34.15	—	34.60
USD/IDR	15100	—	15280
USD/PHP	54.00	—	54.50
USD/INR	82.05	—	82.60

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は130円台後半でオープン。仲値にかけてドル売りをこなし後米金利上昇に伴うドル買いが進むも、131円に乗せられず130円台半ばまで反落。その後、破綻した米地銀が他の米地銀によって買収される見通しという報道がマーケットに安心感を与え再度ドル買いが進行し、131円台前半まで上昇し海外に渡った。

アジア通貨は全般的に下落する展開。金融システム不安の高まりに加え、昨日発表された中国経済指標が弱い結果となったことが嫌気されアジア通貨売りが進行する展開となった。

海外市場のドル円は欧州勢参入後は欧州銀行経営による金融不安が一服した事を受けたリスクオンから底堅く推移し131円台半ばでNYオープン。NYオープン直後は131円台後半まで上昇。株安などを背景に上値重く一時131円台まで反落する局面もあったが、米金利の上昇を背景に131円台後半まで反発。その後は131円台半ばから後半でのみみ合い推移が継続し131円台半ばでクロスした。

【金利】

米債利回りは大幅上昇。週末に米中堅銀行による経営破綻した米地銀買収が合意に至ったと報道されたことから、米金融システム不安が一部後退し、債券売りが優勢となった。欧州における金融機関経営に係る不安感の一服も金利上昇材料。2年債入札も軟調な結果となり終日じりじりと売られた。

【予想】

本日のドル円相場は上値の重い推移を予想する。欧米の金融システムに対する過度な警戒感の後退しているものの、依然として関連ヘドラインが追加で出てくる可能性は残っている状況下、リスクセンチメントが大きく改善する展開となるのは難しいと予想する。

【本日の予定】

(日本) 国債入札(40Y)
(日本) 基調的なインフレ率を補足するための指標
(アジア) 2月 フィリピン 銀行貸出動向
(アジア) 2月 豪 小売売上高
(欧州) 2月 愛 小売売上高
(欧州) 3月 仏 企業景況感 / 製造業信頼感指数 / 生産アウトック指数
(欧州) 3月 伊 景況感指数 / 消費者信頼感指数 / 製造業信頼感指数
(欧州) 3月 英 全国住宅価格
(欧州) 伊 国債入札(2Y)
(米国) 1月 FHFA住宅価格指数
(米国) 2月 卸売在庫(速) / 前渡商品貿易収支 / 小売在庫
(米国) 3月 コンラレンスポート消費者信頼感
(米国) 3月 リッチモンド連銀製造業指数
(米国) 国債入札(5Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。